



# 福高だより

平成 24 年 2 月 23 日  
第 127 号  
発行 福知山高校

## 美術・書道 作品展

2月18日、19日に福知山市厚生会館にて、第7回美術・書道作品展を行いました。雪の降り積もる中、来場していただいた方々、本当にありがとうございました。

たくさんの展示物の中から一部ですが紹介します。

### 美術Ⅰ『自画像』(写真左)

描いた本人に似ているかどうかより、自分を深く見つめた作品を目指しています。

心を込めて描いた作品は作者の気持ちが伝わってきます。

### 美術Ⅱ『スクラッチで描く』

(写真右上)

スクラッチは針で引っ掻いて描画します。細い線の粗密で作品づくりをする技法なので、1本1本の線に気持ちを込めないと良い作品になりません。どれも生徒の想いのこもった自慢の作品です。

### 美術Ⅲ『油絵を描く』(写真右)

油絵は自分の気持ちを表現するのに非常に適しています。一人一人の想いがそれぞれの作品の中に表現されています。



### 書道Ⅰ『漢字古典臨書』(写真左)

数ある古典法帖の中から手本を選び、時間をかけて臨書しました。書き上げた作品は裏打ちし、軸装も自分で作り、すべてが手作りの作品になっています。

### 書道Ⅱ『皿』(写真右上)

漢字の五書体を用いて「自分を表現する漢字一字」を皿に書きました。かすれや筆の躍動感を再現する細かい作業に根気よく取り組み、仕上げた作品です。

### 書道Ⅲ『漢字仮名交じりの書』(写真右)

テーマは「ふるさと」。幼い頃を思い出して、自分の心のふるさとを探してみました。言葉を見つける作業の中で、懐かしい自分を思い出し、原点に帰ることができました。



### 音楽Ⅰ・Ⅱ

楽曲の演奏を披露しました。グループによって楽器の編成は様々ですが、どのグループも練習した成果を存分に発揮できました。2年生(写真左)は箏の合奏に挑戦しました。



○その他にも、美術部、書道部、茶道・華道部、写真部、放送部、文理科学科などによる展示や催しがありました。どの部の作品も見事なものばかりで、美術・書道作品展を盛り上げてくれました。

